

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37260005
授業科目名(Course name)	ピアノ奏法（８）		
担当者(Instructors)	掛谷 勇三		
開設学部学科(Department)	文学部 音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	263
開講クラス(Class)	音４ピ	開講形態 (Course format)	実技
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	後期 金曜３限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))	5,000	履修者数上限（名）(Maximum number of students)	
他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)			

■授業の概要(Course outline)
一人45分の個人指導で行う。ピアノ奏法（８）ではプログラムを各自選曲構成し、楽曲分析などもふまえ、どのような解釈で演奏したいのかをまとめる。実際の演奏上困難な技術的問題を克服し、より深い表現力を身につけることを目指す。

■到達目標(Course goals)
近現代の楽曲に対する演奏解釈、表現法を学び身につけている。

■履修上の留意点(Important points)

■学位授与方針 (Diploma policy)
1. 知識・理解
音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。◎
2. 汎用的技能
音楽芸術の実技と理論を通じて身につけた感性と思考力を用いて、物事を的確に分析し考察することができる。◎
日本語や英語で多様な人々とコミュニケーションを行うとともに、音楽演奏を通じて様々な楽想を適切に表現し伝えることができる。◎
4. 統合的な学修経験と創造的思考力
これまでに修得した知識・技能・態度等を総合的に活用して、新たな研究課題に取り組むことができる。◎

■授業計画(Lesson plan)
1. 学生個人の選曲プログラムに合わせた個別指導を行うため、以下の授業計画はその一例とする今学期取り組む楽曲（試験曲）の選曲を行う。
2. 楽曲の分析１ ロシアの作品
3. 楽曲の分析２ フランスの作品
4. 楽曲の演奏と準備
5. 楽曲の演奏と解釈１ ハンガリーの作品
6. 楽曲の演奏と解釈２ スペインの作品

7. 楽曲の演奏と解釈3 日本の作品
8. 技術的困難な部分について様々な練習方法を探る
9. 技術的困難な部分について様々な練習方法の実践1 クラスター奏法等
10. 技術的困難な部分について様々な練習方法の実践2 内部奏法等
11. 楽曲の音楽的解釈を深める
12. 楽曲の音楽的表現を深める
13. 卒業演奏会に向けてのまとめ
14. ホールにおいて演奏。ホールでの響きの確認。
15. 実技試験と講評

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)
作品の成立した背景をあらゆる角度から研究させる。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)
授業で指導を受けたことを次の授業までにマスターしておくこと。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)
授業の中で通知する。

■評価方法(Evaluation method)
実技試験 50% 平常点 50%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)
Kメールにて回答